



【補助教材 1】空欄補充問題（第 1 回～第40回）

- ① 「徹底した繰り返し学習による確実な習得・定着」を意図したものです。
- ② 平成30年度実施に向けて新規に導入し、好評いただいたものです。
- ③ 【講座 1】教職教養予想問題（全40回）の 5 肢択一式を空欄補充形式（いわゆる「穴埋め」）に改めた問題です。
- ④ 設問文、設問の数そのものは、本体の教職教養予想問題（全40回）とまったく同じです。
組み合わせの問題によっては、設問の数そのものが増えることになります。
- ⑤ 各回とも、本体の解説を熟読していただく観点から、あえて正答、解説をつけてありません。
- ⑥ 解答用紙は、語句を書き込むタイプの解答用紙 A をご利用ください。
- ⑦ 毎月分、教職教養予想問題（全40回）に同封されてまいります。

次頁以降に見本。



教員候補者選考試験
予想問題（第1回）

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

教 職 教 養

これは見本です。

【講座1】教職教養予想問題（全40回）第1回の問題

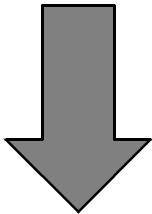
大問1 次の文は、日本国憲法の一部である。文中の ～ に適切な語句をそれぞれ下記の選択肢①～⑤から一つ選び、番号で答えなさい。

第26条 すべて国民は、法律の定めるところにより、、ひとしく教育を受ける権利を有する。

2 すべて国民は、法律の定めるところにより、そのする子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

- ① 差別なしに
② 分け隔てなく
③ 公平に
④ その能力に応じて
⑤ 心身の発達に応じて

- ① 保護 ② 監護 ③ 扶養 ④ 養護 ⑤ 養育



次は、上の大問1をもとにした【補助教材2】空欄補充問題の例

- ① 選択肢を削除してあり、解答用紙に直接、正しい語句を書き込んでいきます。
② これが、以外と力がついていくのです（利用者の声）。
③ コツコツ、地道に取り組むことにより、着実に力がついてくると思います（沖縄教職研究会）。

大問1 次の文は、日本国憲法の一部である。文中の ～ に適切な語句をそれぞれ下記の選択肢①～⑤から一つ選び、番号で答えなさい。

第26条 すべて国民は、法律の定めるところにより、、ひとしく教育を受ける権利を有する。

2 すべて国民は、法律の定めるところにより、そのする子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

（ここにあった選択肢を削除）→次のページの解答用紙に語句を書き込んでいく。

問題番号	解 答	○×
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		

問題番号	解 答	○×
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		